

## 屋久島産のクルマスズメについて

岸田 泰則<sup>1)</sup>・矢野 高広<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>155-0031 世田谷区北沢 5 丁目 20-1-103

<sup>2)</sup>176-0064 板橋区中台 3-27 M-409

### A new subspecies of *Amperophaga rubiginosa* (Lepidoptera, Sphingidae) from Yakushima I.

Yasunori KISHIDA<sup>1)</sup> and Takahiro YANO<sup>2)</sup>

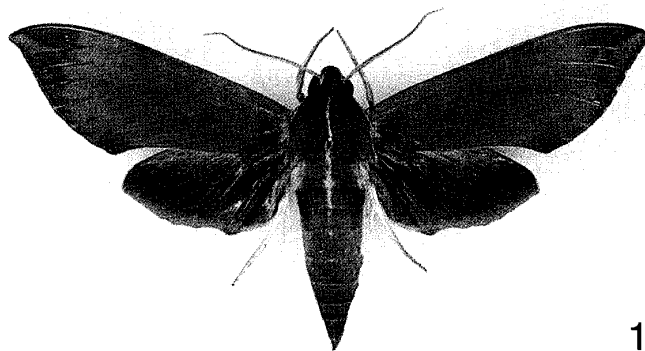
<sup>1)</sup>20-1-103, Kitazawa 5-chome, Setagaya, Tokyo, 155-0031 Japan

<sup>2)</sup>M-409, 3-27, Nakadai, Itabashi, Tokyo, 176-0064 Japan

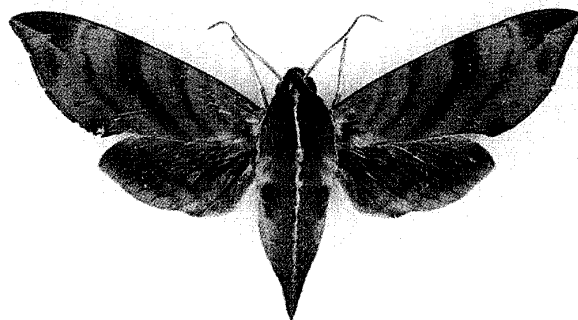
**Abstract** A new subspecies of *Amperophaga rubiginosa* is described from Yakushima I., Kyushu, Japan.

**Key words** Sphingidae, *Amperophaga rubiginosa lohita* ssp. nov., Yakushima I.

*Amperophaga rubiginosa* Bremer & Grey, 1852, クルマスズメは、ロシア・朝鮮半島・日本・中国・台湾・インド・マレー半島などに分布し、個体数も多くいわゆる普通種といわれるスズメガである。国外では、ロシアからマレー半島までの大陸には原名亜種が、台湾には別亜種 ssp. *myosotis* Kitching &



1



2

Figs 1–2. *Amperophaga rubiginosa* spp. 1. *A. r. lohita* Kishida & Yano, ssp. nov. 2. *A. r. rubiginosa* Bremer & Grey.

Cadiou, 2000 が産する (Kitching & Cadiou, 2000). 日本では、北海道から奄美大島まで広く産出し、それらは原名亜種に含められている。最近、筆者の一人矢野は屋久島で新田信吾氏によって採集された本種を入手したが、採集された個体は、クルマスズメの和名の由来となった前翅の車状の紋様を欠くという特徴が各地域の個体と明瞭に異なっていることを発見し、岸田に標本を托した。岸田は、矢野より預かった個体を当初は異常型と考えたが、沖縄在住の木村正明氏が採集された個体など複数の個体を検した結果、屋久島で採集される本種はすべて同じ傾向の特徴を持つことを見出した。そこで筆者らは、屋久島産は、単なる異常型ではなく、地理的に隔離された特徴を持つ個体群と判断したので、ここに新亜種として記載する。なお、屋久島の本種は、渡辺 徳 (1980) により、多数が記録されているが、何のコメントもされていない。

***Amperophaga rubiginosa lohita* ssp. nov.**

体翅の地色が茶褐色を呈することで、日本に分布する原名亜種に似るが、前翅の亜基帯・内横帯・中横帯および外横帯はすべて不明瞭となり、広く茶褐色 (鉄さび色) を呈する。

Holotype. ♂, 鹿児島県屋久島白谷雲水峡, 24. vii. 1996, 新田信吾採集. 国立科学博物館所蔵. Paratypes. Holotype と同データ 7 ♂; holotype と同産地, 1 ♂, 21. vi. 1997, 木村正明採集.

なお奄美大島産は、本土の原名亜種と区別できない。

最後に、標本の入手に協力して下さった新田信吾、木村正明氏に深くお礼申し上げる。

**参考文献**

Kitching I. J. & J. M. Cadiou, 2000. *Howkmoths of the World. An annotated and illustrated revisionary Checklist* (Lepidoptera: Sphingidae). 226 pp., 8 pls. Cornell University Press.  
 渡辺 徳, 1980. 屋久島の蛾. 247 pp. 日本蛾類学会, 東京.

**Summary**

*Amperophaga rubiginosa lohita* Kishida & Yano, ssp. nov., is described from Yakushima I., Kyushu. This subspecies is similar to the nominotypical one from the mainland of Japan, but is readily distinguished from it by the fact that all the subbasal, antemedial, medial and postmedial bands are obscurely defined and widely tinged with rusty ferrous brown. Holotype. ♂, Kagoshima Pref., Yakushima I., Shiradani, Unsuikyo, 24. vii. 1996, Shingo Nitta leg., preserved in the National Science Museum. Paratypes. 7 ♂, same data as holotype; 1 ♂, same locality as holotype, 21. vi. 1997, Masaaki Kimura leg.

(Accepted May 17, 2001)